

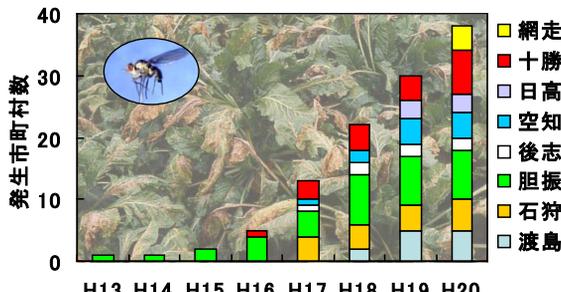
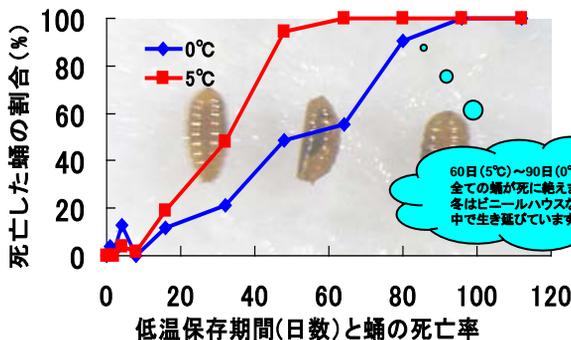


新規害虫アシグロハモグリバエから てんさいを守る方法 (てんさいのアシグロハモグリバエ防除対策)

アシグロハモグリバエとは

○国外から北海道に侵入した**侵入害虫**です。
○しかも、**多くの作物を加害し、主要な薬剤に抵抗性**を
発達させているため、防除の難しい害虫でもあります。

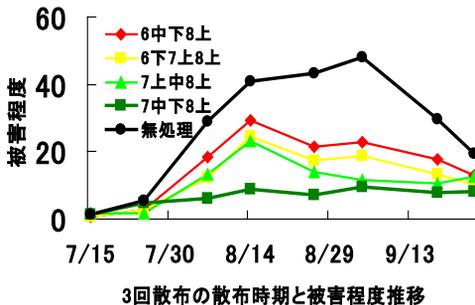
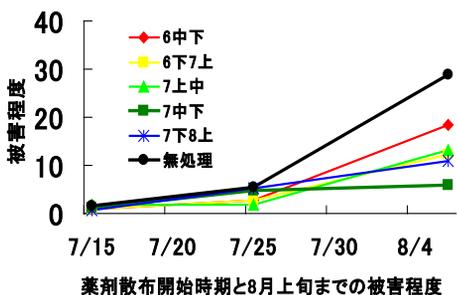
私たちは、アシグロハモグリバエの道内での発生
経過を明らかにし、てんさいを主体にアシグロハモグリ
バエの被害を防ぐための対策を示しました。



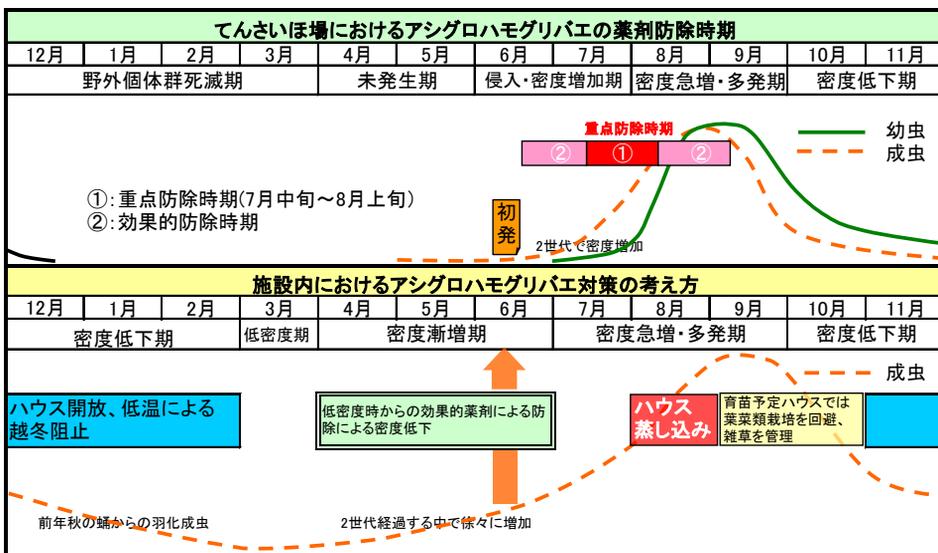
アシグロハモグリバエの発生拡大
(写真はてんさいの被害状況と成虫)

主要な薬剤のアシグロハモグリバエに対する防除効果

	成虫	幼虫
ネライストキシシン系:	○	○
IGR(昆虫成長制御)剤:	×	○
マクロライド系:	×	○(一部の剤)
有機リン系:	×	×
合成ピレスロイド系:	×	×
ネオニコチノイド系:	×	×



○ 薬剤防除を開始するのに適した時期(7月中旬)、
重要な防除期間(7月中旬~8月上旬)を明らかにしました。



てんさいほ場と越冬しているビニールハウス内におけるアシグロハモグリバエ対策の考え方

道立中央農試 環境保全部 クリーン農業科
住所: 北海道夕張郡長沼町東6線北15号
電話番号: 0123-89-2290
HP: <http://www.agri.pref.hokkaido.jp/boujosho/index.html>
e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp